

公益社団法人日本技術士会北海道本部  
社会活動委員会 リージョナルステート研究委員会主催  
令和元年度 第1回研修会のご案内 【CPD 対象】

私たちが住む北海道は、太陽光、風力、水力、バイオマスや雪氷等の気象現象により、電力や熱という形で得られる自然エネルギーのポテンシャルが非常に高い地域です。これらの多くは田園地域に賦存していますが、多くのエネルギーを必要とするほど産業が立地していないためエネルギーを生産したとしても、それを一時的に貯蔵するか、生産地からエネルギー需要の多い地域まで輸送して利用する必要があります。

このため、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）が、全国的な規模で推進しています「水素社会構築技術開発事業」。今回は、これらの技術開発に焦点を当て、NEDO 次世代電池・水素部 燃料電池・水素グループ 統括研究員の大平英二様を講師としてお迎えし、我が国のエネルギーミックスの概要、水素エネルギーシステムの技術開発の概要、北海道における再生可能エネルギーの水素変換等による安定化・貯蔵・利用技術などについて、実証試験のご経験を踏まえご講演していただく予定です。

最新の水素エネルギーシステムに関し、大変興味深い全国ベースのお話が聞ける貴重な機会と思いますので、皆様方の積極的なご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：2019年7月5日（金）18：00～20：00 ※開場：17：50
2. 場 所：札幌エルプラザ2階 環境研修室1・2（住所：札幌市北区北8条西3丁目）
3. 演 題：「水素エネルギーを取り巻く国内外の動向（仮称）」  
(水素社会構築技術開発事業・水素エネルギーシステム技術開発の概要など)
4. 講 師：NEDO 次世代電池・水素部燃料電池・水素グループ 統括研究員 大平 英二 様
5. 参加料：日本技術士会会員：500円/人、会友・その他：1,000円/人、一般の方：無料  
(※研修会終了後 20:10 より会場近辺で講師を交えて意見交換会を行います。  
意見交換会会費 3,500円/人)
6. 参加申込：リージョナルステート研究委員会 幹事 椎谷 悟（c-ya@nifty.com）  
までE-mail をお願い致します。
7. 申込期日：2019年6月28日（金）まで
8. 申込内容：申込みに際しては、以下の項目をご連絡下さい。

氏名：

住所：

所属：

連絡先：（TEL. FAX. E メールアドレス等）

会員区分：会員・会友・一般

参加区分：第1回研修会・意見交換会

※会員区分、参加区分については該当するもののみを記載してお申込み下さい。